

「究極の医療は戦争をしないこと、させないこと」

～スーダン内戦を経験して～

講師：認定NPO法人「ロシナンテス」 理事長 医師 川原 尚行 様

()年 ()組 ()号 氏名 ()

私は川原さんの話を聞いて、実際にはスーダンに行ってたくさんの人の命を助けたし、井戸や、お母さんたちのために建物を建てたし、他にも行動力がすごいなと思いました。また、そのことから行動しなきゃ変わらないなとも感じました。小さい子のお腹が寄生虫のせいと、大きくなってあがっている写真を見、結構、しんどい生活でした。でも、スーダンの現実よりも厳しい環境なんだからかかれました。人との関係は人生において、とても大切なことだと話を聞いて感じました。なので、日頃から人との関わり方を大切にしたいなと思いました。

書き終わったら、担任の先生に提出してください。

「究極の医療は戦争をしないこと、させないこと」

～スーダン内戦を経験して～

講師：認定NPO法人「ロシナンテス」 理事長 医師 川原 尚行 様

(1)年 (2)組 ()号 氏名 ()

今日は今日の講演のお話を聞いて、スーダンで起きていたことなども知ることができて、ひどい状況に陥っていることしか知らなかった。本当はたくさんの命を助けたし、井戸や、お母さんたちのために建物を建てたし、他にも行動力がすごいなと思いました。また、そのことから行動しなきゃ変わらないなとも感じました。小さい子のお腹が寄生虫のせいと、大きくなってあがっている写真を見、結構、しんどい生活でした。でも、スーダンの現実よりも厳しい環境なんだからかかれました。人との関係は人生において、とても大切なことだと話を聞いて感じました。なので、日頃から人との関わり方を大切にしたいなと思いました。

書き終わったら、担任の先生に提出してください。

「究極の医療は戦争をしないこと、させないこと」

～スーダン内戦を経験して～

講師：認定NPO法人「ロシナンテス」 理事長 医師 川原 尚行 様

()年 ()組 ()号 氏名 ()

高校時代の友人が村になってもつかいいるという関係が少し
 憧れ、私も今、部活動を通じて部活に入りたいという
 一つの関わりもたいては先輩と関わりを築いて、今までの人生の中
 身の経験が少しは思っている。川原先生の行動力に少し
 驚かせられた、そんな身近に先生の命を救うという方に
 憧れを感じた。行動に起ることはそんなに簡単にできる
 と思う。思いを行動に人のためにするべきが実現できると、
 川原先生の人も少しは思っている。私も世界規模の人助けには
 憧れ、将来少しは人の命を救う行動にしたい。

書き終わったら、担任の先生に提出してください。

「究極の医療は戦争をしないこと、させないこと」

～スーダン内戦を経験して～

講師：認定NPO法人「ロシナンテス」 理事長 医師 川原 尚行 様

()年 ()組 ()号 氏名 ()

今回の講話を聞いて、戦争をしてしまうと多くの命が失われてしまい、その命は
 無駄とあっては、医療によって助けられ命を川原先生は、右の人を見てきた
 右の人を見てわかった。私は、将来医療関係の職業に就きたいと
 思っているの、この命を助けたいという、汗をかきながら、自分の人
 を助けるという夢を叶えたいと思います。そのためには、多くの人と
 この一歩を踏み出す、人を助けること、そのために自分も頑張る
 こと、ということもわかった。私も先生の話、少しは興味を持って聞いて
 みたいという気持ち、少しは行ってみたいという興味を持っています。今日は
 1人が2人になりました。

書き終わったら、担任の先生に提出してください。

「究極の医療は戦争をしないこと、させないこと」

～スーダン内戦を経験して～

講師：認定NPO法人「ロシナンテス」 理事長 医師 川原 尚行 様

()年 (2)組 ()号 氏名 ()

今日の講演会を聞いて思ったことは、今の自分の生活が当たり前じゃないこと、毎日のようにご飯が食べられて水が飲めてみたり、自分たちが普通のようにしていたことができない状況にある国があると知り、自分にも何かできることはないかと考えました。1番の手で言うんやったら募金かなと思います。今やインターネット等でも募金ができる時代なので、今後機会があればやってみよう。あと、講師の川原さん、今回初めて知りましたが、今回話を聞いてとても優しくておもしろくてユニークな人だなあと思いました。講演をいただいたことありがとうございます。

書き終わったら、担任の先生に提出してください。

「究極の医療は戦争をしないこと、させないこと」

～スーダン内戦を経験して～

講師：認定NPO法人「ロシナンテス」 理事長 医師 川原 尚行 様

(2)年 (3)組 ()号 氏名 ()

海外に行く前の川原さんはふつふつと生活していたと思うけど、アフリカに行くとその国々の印象が変わっていった。いろんな人種の人と仲良くなって、きおなや、心を通じ合える仲間にもたくさんであって、幸せだろなって思いました。しかし内戦やアフリカの援助が難しい。自分がやろうとしたことができなくなって、すくえな命でもすくえず、悔しい思いもたくさんしてきてると思います。先日も、他人事ではなく自分事として世界に立ち向かう勢いがとても力をつけてきた。自分も行動力や人を思いやる人間

になれよう方に努めていきます。書き終わったら、担任の先生に提出してください。

「究極の医療は戦争をしないこと、させないこと」

～スーダン内戦を経験して～

講師：認定NPO法人「ロシナンテス」 理事長 医師 川原 尚行 様

()年 (4)組 ()号 氏名 ()

今日は、講演会としてくださりありがとうございました。

私は、川原さんの話を聞いて、自分にはない行動力のすばさを感じました。

人の役に立つ人になれと言われて、何をしたらいいのが考え、自分は医師にはなれないな
 とか出来たこととを考えてあきらめていたけどやってみる事の大切さ、そのことを始めて
 みる事の大切さと今日の講演会を感じました。自分にできる人の役に立つことを探して
 みようと思います。知ることから始まる何かを見つけよう行動しようと思います。

誰もしていいことと自分一人でもやってみる事の大切さを感じました。

これからの人生を大切に生きていこうと思いました。

今日ほんとにもうお話しをありがとうございました。

書き終えたら、担任の先生に提出してください。

「究極の医療は戦争をしないこと、させないこと」

～スーダン内戦を経験して～

講師：認定NPO法人「ロシナンテス」 理事長 医師 川原 尚行 様

(2)年 (5)組 ()号 氏名 ()

お忙しい中貴重なお話をしてくださり、ありがとうございます。お話を聞いて
 人のつらさ、行動に移すことが大切であるのと思いました。救急車を持って
 いきたいときに、交渉に行ったり、人脈を頼りに部活の仲間と共に海外へ行ったり
 と、人柄が素晴らしいのと、行動に移すという明確な思いが周りの人々と
 協力する、動く力があると思いました。救急車で行くことができず、活動停止に
 なったときももどかしい気持ちを抱えながら、あきらめず対話を続けるという心が
 いざ動かせました。医療の面だけでなく水道の整備、学校を建てたりする幅広い
 面で、現地の人々と一緒に活動をするというには簡単なことではないと思います。

大学の研究で薬を作ったり、人のつらさに対して互い高め合えるから活動が仕事につながると
 思いました。考える力、人のつらさ、行動に移す力を高め、自分自身強くなりたかった

書き終えたら、担任の先生に提出してください。

「究極の医療は戦争をしないこと、させないこと」

～スーダン内戦を経験して～

講師：認定NPO法人「ロシナンテス」 理事長 医師 川原 尚行 様

(3) 年 (1) 組 () 号 氏名 ()

私は、スーダンのことを何も知らない男です。よて、今日お聞きした話は、私の周りには全然ないものでした。私は、川原さんのような行動力はありません。よて、川原さんのように、常に誰かのため、突き進むような姿勢にとてもあこがれます。また、高校の同級生などのつながりを、大切にしていかにあるのをお聞きして、私自身も、今のクラスメイトを大切にしたいと考えています。私は川原さんのような生き方はできませんが、自分の信念を守り行動し続ける、そのような生き方を大切にします。

書き終えたら、担任の先生に提出してください。

「究極の医療は戦争をしないこと、させないこと」

～スーダン内戦を経験して～

講師：認定NPO法人「ロシナンテス」 理事長 医師 川原 尚行 様

(3) 年 (1) 組 () 号 氏名 ()

今回の川原さんの講演を聞いて、一貫してつとめ行動力があるところに感銘を受けました。特にスーダニに救急車を持ち込んだことや、スーダンの方からの疑いを晴らすために日本に招いていたことなど、一見すると突拍子のないようなことを実行して、衝撃でした。スーダンの内戦を脱した際に「日本人が助けがばあていい訳ではね」とおっしゃっていましたが、何となくそう思っても、実際に危険の中スーダニに渡っている川原さんのように行動をしてくれる方は少ないのではないかと思いました。私は今高校3年生の冬という節目に立ち、一応は目標に向けての学習をしていますが、目の前の勉強とテストの点数ばかり考えていると、その後何をしたいのかがあやふやになったりもします。川原さんは人の役に立ちたいと考えて根気強く勉強をされて、私も強く目標を持ってようになろうと思えました。私の進むとしている分野の中で川原さんと仕事ができる日は来ないかもしれませんが、

書き終えたら、担任の先生に提出してください。

川原さんのように直接的に人や社会に良い影響を与えることはできないかも
しませんが、精一杯勉強して自分にできることに全力で取り組んでいます。
日本とまるで違う国の医療や内戦等の情勢のみならず、文化や人とのつなぐの大切さ等、
貴重な人生経験のお話をしてくださり、本当にありがとうございました。

3-2

菊朋会「教育講演会」 感想文 用紙

「究極の医療は戦争をしないこと、させないこと」

～スーダン内戦を経験して～

講師：認定NPO法人「ロシナンテス」 理事長 医師 川原 尚行 様

() 年 () 組 () 号 氏名 ()

川原さんが今までおこなってきた活動を知ることができて、とても行動力
があり素晴らしいなと思いました。講演のなかで「支援」という上から下
にというイメージがあるけれどそうではなくお互いに支え合っているという
言葉を聞いて、人のあたたかさを感じたし、大事なことだなとも思いま
した。川原さんはスーダンに行った際には現地の人々が飲んでいる水を
飲んだり、同じ食事を食べたり、さらには断食も一緒におこなったり
して、現地を知るようにしていき、素敵だなと思いました。私もまずは
スーダンを知ることから始めたいと思います。そして、川原さんのように
誰かの役に立つような立派な人間になりたいです。

書き終わったら、担任の先生に提出してください。

「究極の医療は戦争をしないこと、させないこと」

～スーダン内戦を経験して～

講師：認定NPO法人「ロシナンテス」 理事長 医師 川原 尚行 様

()年 ()組 ()号 氏名 ()

私がこの講演会を通じて考えたことは、自分の住んでいる日本がどれだけ恵まれているのかということ。戦争がなく、医療体制も整っている日本で暮らしていることはとても幸せなことなんだと改めて感じました。死と隣り合わせの環境の中で、医療の行き届いていないスーダンで活動をされている川原医師やチームロシナンテス、川原医師の同級生の方はとても凄いなと思います。特に心に残ったことは、「肩書ではなく、自分を見ている仲間が入切手」です。私も高校で出会った仲間は一生の財産だと思っていますので、これからも友好関係を深めていきたいです。川原医師の人に対するあたたかさや、情に厚いところを尊敬します。この講演会で学んだことを頭に置いて、自分に何ができるのかを考えていきたいと思います。

書き終えたら、担任の先生に提出してください。

「究極の医療は戦争をしないこと、させないこと」

～スーダン内戦を経験して～

講師：認定NPO法人「ロシナンテス」 理事長 医師 川原 尚行 様

()年 ()組 ()号 氏名 ()

(私にはすごいとこの人生で初めてこの人に会った瞬間だった。50分間の話をみっちり集中して聞いたのは川原さんの活動に感動したからです。お話を聞いて、コミュニケーション能力の大切さをとても感じることができました。人と人が協力をするとすごい力になれる。川原さんの活動に学びたいことを学んだため、あんなに人と人の関わりを大切に、コミュニケーションを大切に毎日を生きたいという気持ちになりました！このいいきっかけを無駄に後悔せず！とおもい声をかけ、写真とお話をすることができました！川原さんを目標にこれからの短大生活をがんばります。保健士になりたいと憧れていたからいいことになりました😊

書き終えたら、担任の先生に提出してください。

「究極の医療は戦争をしないこと、させないこと」

～スーダン内戦を経験して～

講師：認定NPO法人「ロシナンテス」 理事長 医師 川原 尚行 様

(3) 年 (5) 組 () 号 氏名 ()

私は今日、教育講演会をとおして、3つのことを学びました。
1つ目は、友達を大切にすることです。うぐせーの仲間達が居たからこぼれ来ていた事
だったり、助けてくれることもあるとあらためて感じたので、大事にしていこうと思いました。
2つ目は、戦争はいいことではないということ強く思いました。入る人の傷の割合で
付合っている人や辛い思いをしなくてはならないのは、本当に必要のないことだとしてはいけ
ない、させないといけないと思いました。3つ目は、行動力の大切さです。自分は、
小さいことでも考えずきたり、しなうにやりだしたりして、うまく行動できなく、
自分が「した」と思ったり、「しなきゃいけない」とも、勇気が出ないことが多かった
けれど川原さんの話を聞いて、自分にはやらなければならないことを見つけていけるように
なりました。

いと思ったこと外(書きかた)です。
ありかとうございました。

書き終わったら、担任の先生に提出してください。